

公益社団法人日本技術士会 CPD 行事实施報告書

開始日時	平成26年6月28日(土)	14時00分
終了日時	平成26年6月28日(土)	16時40分
名称	第14回CPD倫理研修会	
主催者	公益社団法人日本技術士会 千葉県支部	
開催場所	千葉市ビジネス支援センター きぼーる 15階 第4会議室(千葉市中央区中央4-5-1)	
行事内容	講演1「技術者倫理とは ～技術者倫理を学習する目的～」 14:00～15:30 講師:安藤 正博氏(技術士 機械・電気電子・総合技術監理部門) (社)日本地下鉄協会リニアメトロ推進本部 首席調査役 講演2「大学における技術者倫理教育の実践」 15:30～16:30 講師:小波 盛佳氏(技術士 機械部門) 工学博士 小波技術士事務所 所長 千葉大・鹿児島大非常勤講師 質疑応答 16:30～16:40	
参加人員	33名	

第14回CPD研修会は、技術者倫理に関して二人の講師による講演を行った。

日頃、各分野で活躍されている技術士は技術者倫理を備えて行動することが求められている。技術者倫理を正しく理解し、実践に役立てるのに大いに参考になったと思う。

講演1では、講演を単に聞くだけでなく、配布資料に受講者自ら書き込み、質問に答えながら講演は進み、さながら倫理の授業を受けているようで新鮮な感じがした。

技術者倫理とは何か、学習する目的は何かについて徹底的に叩き込まれた感じがする。

技術者倫理を学習する目的は「人間にとって有意義な人生を過ごすためである」との講師の言葉に技術者倫理に対する認識を新たにした。

講演2では、現役会社員時代を含めて、千葉大学等で10年以上にわたって技術者倫理教育を担当してきた講師の経験から、学生に教えるべき事項、題材の採り上げ方、倫理観醸成のための工夫、討論と発表の形式、レポート提出の課題などの具体的な事項について、講師にとっての悩みと試みを織り込んだ講演であった。最近話題の研究者の倫理についても、厳しい観点からの講師の見解も伺うことができた。

